

ルネサステクノロジ

先端アナログ回路工学講座

平成16年6月1日設立

[研究領域]

携帯通信端末や情報家電、カーエレクトロニクス、パソコンなどを使用した情報技術(IT)が急進展しているなか、アナログ回路技術は、高感度な無線通信や光通信を可能にしたり、機器の低消費電力化や雑音の影響を最小限に食い止め高性能な特性を得るなど、様々な分野の電子機器で必要不可欠となっています。

本講座では、先端的なアナログ回路技術の創出を目的として、

- (1) 高周波アナログ集積回路技術
- (2) 高精度アナログ集積回路技術
- (3) 高耐圧・大電力アナログ集積回路技術

について、基礎から実践的内容まで幅広い教育・研究を展開していきます。

[大学院生、研究生の受け入れについて]

上記、アナログ回路技術の研究に興味のある大学院生、研究員を募集しています。下記にご連絡ください。

担当教官 小堀 康 功
石原 昇

群馬大学大学院工学研究科 総合研究棟7階
〒376-8515

群馬県桐生市天神町1-5-1

TEL: 0277-30-1901

FAX: 0277-30-1903

E-mail: ishihara@el.gunma-u.ac.jp